

平成 20 年 4 月 3 日

各 位

東京都千代田区永田町二丁目 11 番 1 号  
パシフィックマネジメント株式会社  
代 表 取 締 役 社 長 高 塚 優  
(コード番号：8902 東証第一部)  
問い合わせ先 経営企画本部執行役員常務  
田 中 賢 一  
T E L 03 (5251) 8525

### ノンリコースローン型アクイジションライン設定のお知らせ

当社は、株式会社三井住友銀行に対してノンリコースローン型アクイジションライン 150 億円の設定を行いましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 概要

- |     |           |   |
|-----|-----------|---|
| (1) | 目 的       | 不動産投資ファンド組成に向けた不動産物件の先行投資において、ノンリコースローン型資金の調達を安定的且つ迅速に実施するため。 |
| (2) | 借 入 先     | 株式会社三井住友銀行  |
| (3) | 極 度 枠     | 150 億円  |
| (4) | 物件クライテリア  | オフィス、マンション、ホテル、商業施設等  |
| (5) | 資 金 使 途   | 不動産投資資金   |
| (6) | コミットメント期間 | 平成 20 年 3 月 31 日から平成 21 年 3 月 30 日まで                          |
| (7) | 契 約 日     | 平成 20 年 3 月 31 日  |

#### 2. ノンリコースローン型アクイジションラインの設定の背景等

サブプライムローン問題に端を発した金融環境の変化もあり、金融機関の不動産向けの融資姿勢が厳格化されておりますが、当社は、このような規模のノンリコース型アクイジションラインの設定を行うことで不動産取得機会の増加に対応する機動性を確保するとともに、ファンド組成に向けた先行投資の際、ノンリコースローンでの安定的調達も可能となりました。当社は併せて、既存のシンジケート型コミットメントラインにより、当社がエクイティ部分を出資する際の資金調達も実現しております。

今後におきましては、これまで以上に金融機関とのリレーションの強化に励むとともに、当社グループが組成・運用する不動産投資ファンド向けに質の高い不動産の供給を行ってまいります。

以上